

「授業に出ちゃった…！」

本学の体験授業に参加した
高校生3人と近藤助教授の座談会を
公開します。

インタビュアー／近藤 公彦（商学科助教授）
インタビュー／A子さん（北照高校3年）
B子さん（小樽商業高校3年）
C子さん（小樽商業高校3年）
実施日時／6月12日 19時20分～40分

近藤／まず、大学の授業を受けてみようと思った動機を教えてください。
A子さん／商大の夜間主を受ける予定で、大学の授業はどんなものかと思ひまして…。

B子さん／大学に進学したいんだったら、行ってみないかと先生に勧められました。

C子さん／プリントとか渡されたりして…。面白そうだったので、商学概論のほかに心理学と歴史学を取ります。

近藤／実際に授業を受けてみて、どんな印象を持ちましたか。

A子さん／企業がどんな戦略をとっているのか、その仕組みを知ることができて良かったです。

B子さん／高校で習った流通経済よりも詳しくて、実際の企業について身近なことを学べるので楽しいです。

C子さん／難しいなとは思いましたが、いろんな考え方が学べるので面白かったです。

近藤／こんな形で高校生が大学の授業を受けられるという企画について、どう思いますか。

A子さん／自分の行きたい大学とか、大学全体、講義内容とかについて知る

には良い機会だと思います。

B子さん／進路を迷っている高校生にとっては、学べる内容を知るとか、大学の理想像と違う場合もあるかもしれないから、良いと思います。



セッション形式が導入されました。

模擬講義では、「ヒット商品の生み出し方」や「変わる映画ビジネス—シネコンによる流通革命」といったテーマで、最新のビジネス研究がわかりやすい形で紹介されています。一方、ポスターセッションでは、小樽商科大学商学部を構成する経済、商、企業法、社会情報の専門4学科に加え、一般教育、言語センター、そして学生団体から、50人を超える小樽商大のスタッフが参

加し日頃の活動を説明しています。そこでは日頃の教育や研究、あるいは学生生活などが紹介されました。来場された高校生や社会人の方は、熱心に聞き入れ、ときおり質問などを投げかけられることなども見られました。

オープンユニバーシティでは、小樽商科大学のみならず、社会科学全般に関する市民の皆さんのご理解を深めて頂けるような努力をしていこうと考えています。



今年度の
オープンキャンパスに
ぜひご参加ください

とき

平成15年8月8日（金）
9時50分～17時30分

ところ

小樽商科大学内講義室など

※詳しくはP7をご参照ください

